

令和3年度

令和3年5月31日

学校だより

かもいのなかま 一人じゃないよ!

夢に近づけ 今、鴨居がいいカモ!

横浜市立鴨居小学校

電話 045(931)2062

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

創意工夫する力を育むチャンス!

副校長 永島 裕美

5月6日に行われた児童代表委員会で、かもっこスローガン（児童会スローガン）が話し合われ、「バトンをつなぎ 元気いっぱい まっすぐのびようとする 鴨居の子がイイかも!」に決まりました。歴代の卒業生のよいところを受け継いで、次へとつなげていきたいという思いや、学校教育目標の「なかま」の「ま」である「まっすぐに伸びる」を大切にしたいという思いが込められています。創立147年の歴史ある鴨居小学校の大切な1ページを自分たちが担っていることを自覚し、新たなページを自分たちでつくっていかうという意気込みが感じられます。

かもっこスローガンを受け、よりよい学校づくりを目指して5・6年生が自発的・自治的に活動する委員会活動のめあてや主な活動内容も決まりました。その中の2つを紹介します。

「心を受けつぎ みんなで協力して 笑顔で 楽しい集会委員がいいカモ!!」がめあての集会委員会は、「笑顔で集会を放送します!」の宣言通りに、先生当て3ヒントクイズなど、多くの方が興味をもてるような企画を考えて、笑顔でテレビ集会をしています。それだけでなく、テレビだと白い画用紙に書いた文字は反射して見えにくいことがわかり、黒い画用紙に白で文字を書いて見せるようにするなど、テレビならではの特質をとらえて改善しながら活動がよりよいものになるよう取り組んでもいます。

「みんなが安心して楽しめる 鴨居の仲間がいいカモ!!」がめあての人権委員会は、鴨居の笑顔を増やすために、たくさんの幸せを送る活動をするそうです。これからどのような活動が行われていくのか、どんなふうに笑顔が増えていくのかわくわくします。

感染症拡大の影響を受け、活動に様々な制限がある中、子どもたちは、何ができるか、どうしたら楽しめるか、もっとよくするにはどうすればよいかを考えて活動に取り組んでいます。子どもたちの創意工夫する力を育むチャンスととらえ、活動する子どもたちを支え、応援していきたいと思えます。

保護者、地域の皆様においても、しばらくご不自由やご負担をおかけするかと思えますが、子どもたちの活動を温かく見守り、ご協力のほどお願い申し上げます。